

公益財団法人日本武道館武道学園創立五十周年記念
平成 28 年度武道学園校外授業 静岡県で実施！！



日本武道館武道学園は、武道学園創立五十周年を記念し、静岡県藤枝市にある静岡県武道館で、平成 28 年 8 月 12 日（金）から 14 日（日）までの 2 泊 3 日で校外授業を実施しました。

12 日午前 9 時、参加者たちは大型バス 2 台に分乗し、日本武道館を出発。途中高速道路の渋滞に巻き込まれたりしましたが、午後 1 時 40 分に到着しました。開校式では初めに、日本武道館・片岡正徳振興部副参事兼普及課長が主催者挨拶を、静岡県武道館・山本富裕館長と北村正平藤枝市長より歓迎のご挨拶をいただき、最後に、少林寺拳法の渡辺待男講師が講師代表挨拶で校外授業は始まりました。

今回の校外授業では、静岡県武道協会加盟の各団体から連日多数の参加があり、普段とは違う交流稽古に学園生徒は大いに刺激を受けたようでした。

二日目は午前 9 時から稽古を始め、午後 4 時までの稽古会となり、全員で存分に汗を流しました。静岡県武道協会からも、柔道、剣道、空手道、合気道、杖道の各道より多数の参加があり、終日稽古三昧の中で交流、懇親を図り、充実した一日となりました。

夕食は、近隣のバーベキュー会場で、静岡県武道館や、静岡県武道協会の方々を交えて懇親会を兼ね行ないました。空手道の荒川尊祐講師の乾杯の発声で始まり、和気あいあいとバーベキューを楽しみました。

会の途中では、少年の部の子供たちが恒例の花火に興じ、笑い声の絶えない会となりました。

最後は杖道の古川瞬也講師の挨拶でお開きとなり、参加者は名残を惜しむようにホテルへと帰りました。

最終日も午前 9 時から稽古を始め、終了後は各道とも充実した様子で記念写真を撮っていました。

閉校式では、剣道の佐藤成明講師の挨拶で校外授業の全てが終了しました。

帰りの道程も興奮冷めやらずというように話が尽きず、2泊3日の武道学園校外授業を十分堪能したようでした。

ご多忙中にもかかわらず校外授業に参加していただいた各道講師、生徒のみなさま、そして、開催・運営に全面協力をいただいた静岡県武道館の山本館長をはじめとするスタッフの方々に対しこの場をお借りして厚く御礼を申し上げます。



交流稽古



懇親会

参加講師：柔道 千品洋一
剣道 佐藤成明、加藤浩二
空手道 荒川尊祐、戸谷和弘
合気道 藤巻宏
少林寺拳法 渡辺待男、渡邊和郎
杖道 古川瞬也、荒井洋、釣賀敏郎、藤崎興朗（敬称略） 計 12 名
参加生徒：柔道 6 名、剣道 20 名、空手道 7 名、合気道 7 名、少林寺拳法 6 名、杖道 11 名
計 57 名
静岡県武道協議会：柔道、剣道、空手道、合気道、少林寺拳法、杖道 計 246
名
総計 315 名